

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 5月12日更新

事務事業名		地域づくり団体活動支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康			所属部	市長公室	課長名	佐藤 美和
	施策	1	市民参画によるまちづくりの推進			所属課	企画課	担当者名	上村 雅則
	施策の柱	1	地域づくり(まちづくり)人材の育成			所属班	企画広報班	(内線)	1256
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 13	事業連番 10331	根拠法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	地域づくり団体やNPOの活動に関する相談・支援並びに情報提供を行なう事業で、本市では平成20年12月に「合志市地域づくりネットワーク」(17団体)を発足し、その活動を支援している。(令和4年4月現在 10団体) 上部団体である「火の国未来づくりネットワーク」(平成6年に地域づくり団体熊本県協議会として発足し、平成18年に改名)と連携しており、令和4年4月に火の国未来づくりネットワーク菊池ブロックネットワークに登録している団体は合志市3・菊池市1・菊陽町1・大津町1の計6団体である。
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> ・火の国未来づくりネットワークの会議等への参加 ・地域づくり団体の会合等への参加・地域づくり研修会への参加 ・合志市地域づくりネットワークの総会、定例会、役員会への参画
【主な予算費目】	職員手当(時間外勤務)、報償費、旅費(普通旅費)、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	会員から、地域づくりネットワークの規約に目的は記載してあるが、より具体的な目標が定まっていない。また、他市町からの団体の参加が少ないとの意見がある。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	火の国未来づくりネットワーク、菊池地域ブロックネットワーク、合志市地域づくりネットワークの各種会議の運営・参画を行った。令和4年度は5月に役員会、10月に総会を実施した。	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		<ul style="list-style-type: none"> ・火の国未来づくりネットワーク総会、菊池地域ブロックネットワーク活動支援 ・合志市内地域づくりネットワーク総会、定例会、役員会への参画
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回	予算の主な増減の理由
→ ア: 会議等の開催・参加回数	イ:	地域づくり全国大会(島根県2泊3日)に係る旅費の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	地域づくり団体	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) 団体
		→ ア: 地域づくり団体数
		イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	活動の幅が広がる	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) 団体
		→ ア: 市のネットワーク参加団体数
		イ:
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
合志市地域づくりネットワークに登録された団体数により、活動の大きさが把握できるため成果指標とした。		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度実績(決算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	4年度実績(決算)	5年度目標(当初予算)	6年度予定	7年度見込	8年度見込	
① 活動指標	ア	回	5	7	20	3	20	20	20	20	
	イ										
② 対象指標	ア	団体	40	40	45	40	45	45	45	45	
	イ										
③ 成果指標	ア	団体	11	10	15	10	15	15	15	15	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	57	30	94	22	130	131	131	131
		(A) 事業費計	千円	57	30	94	22	130	131	131	131
		(A)のうち指定経費	千円	57	30	37	22	44	65	65	65
	(A)のうち時間外、特勤	(A)のうち時間外、特勤	千円	37	30	37	22	44	45	45	45
		正規職員従事人数	人	1	3	2	2	3	3	3	3
人件費	延べ業務時間	時間	10	170	175	120	175	175	175	175	
	(B)人件費計	千円	39	664	697	456	697	697	697	697	
トータルコスト(A)+(B)		千円	96	694	791	478	827	828	828	828	

事務事業名	地域づくり団体活動支援事業	所属部	市長公室	所属課	企画課
-------	---------------	-----	------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 合志市地域づくりネットワークは、地域づくり団体やNPO法人の相互交流の場であるため、具体的な事業は定めていない。団体の会員減少等により脱会された団体があり達成していない。加入団体にメリットがないように理解されるため、自発的な活動の支援や市のまちづくりを説いても、加入団体の増加にはつながっていない。
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 平成25年度から自主事業を実施しており、事業PRを行いながら各団体へ参加呼びかけを行っている。また、H27年度から地域づくり団体設立支援事業を設立し、10万円を上限として新規設立団体に補助する事業を実施しており、その中で、地域づくりネットワークへの加入が条件となっていることから達成する見込み。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 加盟団体相互交流や行政との更なる連携が高まっており、成果向上の余地がある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の事務しか行なっていないため、削減の余地なし。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 協働によるまちづくり推進のため、公平公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 規約にも、当分の間企画課が事務局を担うことになっているが、地域づくり団体に地域づくりネットワークの事務局をお願いすることになれば負担が減るが、現状では地域づくり団体の大きな負担となるため困難である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

合志市地域づくりネットワークの支援を主に行なってきた。平成25年度から、資金作り活動を行い自主事業を開催している。今後も加盟団体が無理をしない程度の事業を実施し、新規加盟団体の掘り起こしを行う必要がある。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						